

放射線診断科の研究に御協力いただいた方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、臨床研究に参加されたかたの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 認知症における脳内磁化率の変化に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 北海道大学大学院医学研究院 画像診断学教室 工藤 與亮

[共同研究機関名・研究責任者名]

岩手医科大学 医歯薬総合研究所 超高磁場 MRI 診断・病態研究部門：佐々木真理

徳島大学大学院 医歯薬学研究部 放射線科学分野：原田雅史

名古屋市立大学大学院医学研究科 神経内科学：松川則之

富士フイルムヘルスケア株式会社 柏事業所：尾藤良孝

富士フイルムヘルスケア株式会社 革新技術研究所：白猪亨

富士フイルム株式会社：榎本潤

株式会社 Splink：青山 裕紀

[データ処理施設]

岩手医科大学 医歯薬総合研究所 超高磁場 MRI 診断・病態研究部門：山下 典生

[研究の目的]

脳には様々な病気において鉄が沈着することが考えられています。本研究では、MRI 検査により脳内の鉄の量を調べ、認知症患者さんと健康な方の違いを比較し、病気の診断に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる方：本院で行った過去の研究「自 016-0342：日本人における脳内磁化率の加齢性変化に関する検討」「自 017-0073：認知症における脳内磁化率の変化に関する検討」に協力していただいた方

○利用する情報 (過去の研究で取得した情報を本研究にも利用させていただきます)

- ①研究対象者基本情報：年齢、性別、身長、体重、臨床診断名、治療歴、既往歴、合併症、教育歴、血液検査結果
- ②脳 MRI 画像
- ③認知機能検査 (MMSE、MOCA-J)
- ④アミロイド PET 画像 (撮像されているかた)

この研究は、MRI 装置メーカー（富士フイルムヘルスケア株式会社、富士フイルム株式会社）および北海道大学大学院情報科学研究院 メディアダイナミクス研究室、株式会社 Splink で画像解析を行い、岩手医科大学医歯薬総合研究所 超高磁場 MRI 診断・病態研究部門でデータ処理を行います。上記の画像情報は、解析のために匿名化された状態で電子的配信にて送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院放射線診断科 担当医師 工藤 與亮、清水 幸衣

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408